

小型分散型発電システム用系統連系装置 認 証 証 明 書 (最新版)

東京都渋谷区代々木5-14-12
一般財団法人電気安全環境研究所
理事長 薦田 康久



2017年 1月18日付け(受付番号P16-1017号)で申込みのありました下記の製品は、小型分散型発電システム用系統連系装置等のJET認証業務規程第18条2項の規定により、下記のとおり発行いたします。

記

認 証 取 得 者

住 所：東京都港区芝大門2-1-14
氏 名：デルタ電子株式会社

認証製品を製造する工場

住 所：No.1688 Jiangxing East Road, Wujiang Economic Development Zone Suzhou City,
215200 Jiangsu Province, P.R. CHINA

工場名：DELTA ELECTRONICS(JIANG SU) LTD.

認 証 登 録 番 号：MP-0057

認 証 登 録 年 月 日：2014年 3月27日

有 効 期 限：2019年 3月26日

試 験 成 績 書 の 番 号：第17TR-RC0399号

製 品 の 型 名 等

認証モデルの名称：太陽光発電用パワーコンディショナ

認証モデルの用途：多数台連系対応型太陽光発電システム用

認証モデルの型名：RPI H6J, TPD-H59-M4, RPI H6J(P) 及び PRI H6J-4

認 証 モ デ ル の 仕 様

1) 連系対象電路の電気方式等

a. 電気方式：単相3線式

b. 電 圧：202V

c. 周 波 数：50Hz/60Hz

2) 最大出力、運転力率

a. 最大出力：5.9kW

b. 運転力率：0.95以上

3) 系統電圧制御方式：電圧型電流制御方式

4) 連系保護機能の種類

a. 逆潮流の有無：有

b. 単独運転防止機能

(a) 能動的方式：ステップ注入付周波数フィードバック方式

(b) 受動的方式：周波数変化率検出方式

c. 直流分流出防止機能：有

d. 電圧上昇抑制機能：進相無効電力制御及び出力制御

5) 保護機能の整定範囲及び整定値：裏面に記載

6) a. 適合する直流入力電圧範囲：50~450V

b. 適合する直流入力数：4

7) 自立運転の有無：有

8) ソフトウェア管理番号：H6J_140_DSP_V0800.HEX (DSP. IC制御ソフト)

H6J_140_LED_V0500.HEX (LED表示ソフト)

H6J_140_RED_V0100.HEX (Redundant. ICソフト)

特 記 事 項：FRT要件対応、遠隔出力制御対応 及び JEM1498補足情報対応

(裏面に続く)

認証登録番号：MP-0057

(整定値は、認証試験時の整定値です。)

保護機能の仕様及び整定値

保 護 機 能		整定値
交流過電流 ACOC	検出レベル	44.25A
	検出時限	0.5秒
直流過電圧 DCOVR	検出レベル	450V
	検出時限	0.5秒
直流不足電圧 DCUVR	検出レベル	45V
	検出時限	0.5秒
直流分流出検出	検出レベル	295mA
	検出時限	0.5秒

保護リレーの仕様及び整定値

保 護 リ レ ー		整定値	整 定 範 囲
交流過電圧 OVR	検出レベル	115.0V	110～120V, 1V単位
	検出時限	1.0秒	0.5, 1.0, 1.5, 2.0秒
交流不足電圧 UVR	検出レベル	80.0V	80～92V, 1V単位
	検出時限	1.0秒	0.5, 1.0, 1.5, 2.0秒
周波数上昇 OFR	検出レベル	50Hz	51.0Hz
		60Hz	61.2Hz
	検出時限	1.0秒	0.5, 1.0, 1.5, 2.0秒
周波数低下 UFR	検出レベル	50Hz	48.5Hz
		60Hz	58.2Hz
	検出時限	1.0秒	0.5, 1.0, 1.5, 2.0秒
逆電力 RPR	検出レベル	—	—
	検出時限	—	—
復電後一定時間の遮断装置投入阻止		300秒	10, 60, 150, 300秒, 手動復帰
電圧上昇抑制機能	進相無効電力制御 出力制御	108.0/111.0V	105.0/107.0, 105.0/107.5, 105.0/108.0, 105.5/108.5, 106.0/109.0, 106.6/109.5, 107.0/110.0, 107.5/110.5, 108.0/111.0, 108.5/111.5, 109.0/112.0V

単独運転検出機能の仕様及び整定値

検 出 方 式		整定値	整 定 範 囲
受動的方式	周波数変化率 検出方式	検出レベル	±0.4Hz
		検出時限	0.5秒
		保持時限	—
能動的方式	ステップ注入 付周波数フィ ードバック方 式	検出レベル	±2.0Hz
		検出要素	周波数
		解列時限	瞬時

速断用(瞬時)過電圧の整定値

保 護 リ レ ー		整 定 値
瞬時交流過電圧	検出レベル	125V
	検出時限	1.0秒

(認証証明書記載事項変更履歴)
別紙参照

(認証証明書記載事項変更履歴) ※JET確認書発行年月日／変更実施年月日

1. 2014年 6月10日／2014年 4月30日

①認証製品を製造する工場の住所表記変更：

住 所：No.1688 Jiangxing East Road, Wujiang Economic Development Zone Suzhou City,
215200 Jiangsu Province, P.R. CHINA

工場名：DELTA ELECTRONICS(JIANG SU) LTD.

2. 2014年 6月20日／2014年 7月10日

①復電後一定時間の遮断装置投入阻止の整定範囲変更：10, 60, 150, 300秒, 手動復帰

②電圧上昇抑制機能の変更：進相無効電力制御／出力制御

整定値：108.0/111.0V

整定範囲：105.0/107.0, 105.0/107.5, 105.0/108.0, 105.5/108.5,
106.0/109.0, 106.6/109.5, 107.0/110.0, 107.5/110.5,
108.0/111.0, 108.5/111.5, 109.0/112.0

③ソフトウェア管理番号の変更：H6J_140_DSP_V0300.HEX (DSP. IC制御ソフト)

H6J_140_LED_V0200.HEX (LED表示ソフト)

H6J_140_RED_V0100.HEX (Redundant. ICソフト)

3. 2014年10月 2日／2014年10月 3日

①認証モデルの型名追加：TPV-H59-M4を追加

4. 2015年 3月 5日／2015年 3月 5日

①ソフトウェア管理番号の変更：H6J_140_DSP_V0400.HEX (DSP. IC制御ソフト)

H6J_140_LED_V0400.HEX (LED表示ソフト)

H6J_140_RED_V0100.HEX (Redundant. ICソフト)

②認証モデルの型名追加：RPI H6J(P)を追加

5. 2015年10月27日／2015年10月27日

①ソフトウェア管理番号の変更：H6J_140_DSP_V0600.HEX (DSP. IC制御ソフト)

H6J_140_LED_V0500.HEX (LED表示ソフト)

H6J_140_RED_V0100.HEX (Redundant. ICソフト)

②認証モデルの型名追加：RPI H6J-4を追加

6. 2016年12月 8日／2016年 2月15日

①ソフトウェア管理番号の変更：H6J_140_DSP_V0700.HEX (DSP. IC制御ソフト)

H6J_140_LED_V0500.HEX (LED表示ソフト)

H6J_140_RED_V0100.HEX (Redundant. ICソフト)

7. 2016年 3月10日／2016年 4月 8日

①認証モデルの型名変更：TPV-H59-M4をTPD-H59-M4に変更

8. 2018年12月 8日／2018年12月 8日

①ソフトウェア管理番号の変更：H6J_140_DSP_V0800.HEX (DSP. IC制御ソフト)

H6J_140_LED_V0500.HEX (LED表示ソフト)

H6J_140_RED_V0100.HEX (Redundant. ICソフト)

以 上



DELTA ELECTRONICS(JAPAN)INC
デルタ電子株式会社
エナジーインフラ営業本部エナジーソリューション部
〒553-0003 大阪市福島区福島 5-9-6

2020 年 2 月 3 日

お客様各位

JET 認証有効期限に関する説明

貴社ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
掲題の件につきまして、下記のとおり説明申し上げます。

— 記 —

型式:RPI H6J(P)

JET 認証登録番号:MP-0057

認証登録日:2014 年 3 月 27 日

有効期限:2019 年 3 月 26 日

上記の有効期限は、JET 認証を受けた生産工場で製造された本製品に対する JET 認証の期限です。

JET 認証の有効期限は、機器の販売や設置、連系に対する期限を定めるものではありません。

弊社が販売する本機器は、すべて上記有効期限内に製造された製品です。

機器の製造年月日は、製品に同梱されている検査成績書にてご確認ください。

以上